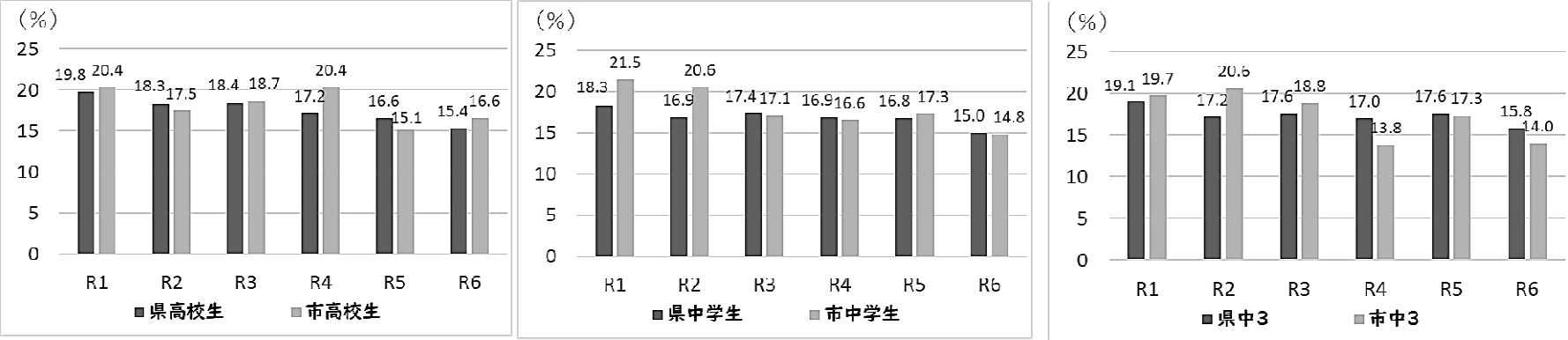


評価指標修正案

資料6

学童期・思春期（6歳～19歳）										
	評価指標		現状値 （R6）	中間評価 （R13）	最終目標 （R19）	出典	参考：最終目標の考え方		現状値	目標値
	健康な歯肉を持つ子の割合	中学生	85.2%	86.0%	87.0%	柏崎市教育委員会 健康診断結果集計表	県	中学3年生の 歯肉炎有病者率	17.6% （R5）	16% （R14）
		高校生	83.4%	84.0%	85.0%				15.8% （R6）	
修正案	中学3年生の歯肉炎有病者の割合		14.0%	13.0%	11.0%	柏崎市教育委員会 健康診断結果集計表				

【歯肉炎有病者の割合比較】



◎県では、中学生・高校生全体の歯肉の傾向を把握しながらも指標は「中学3年生」としている。中学3年生とすることで、国や県、他自治体と比較しやすくなる。また、学年を固定することで、毎年度の数値の変化を同じ条件で確認できることから、指標を変更したい。中学生・高校生全体の傾向についても把握しながら取組に反映していく。

青年期・壮年期（20歳～64歳）										
	評価指標		現状値 （R6）	中間評価 （R13）	最終目標 （R19）	出典	参考：最終目標の考え方		現状値	目標値
	過去1年間に歯科健康診査を受診した人の割合	20～64歳	38.0%	48.0%	60.0%	柏崎市歯周病検診問診票	国	過去1年間に歯科検診を受診した者の割合	52.9% （H28）	95% （R17）
修正案	過去1年間に歯科健康診査を受診した人の割合	20～39歳	30.3%	45.0%	60.0%	柏崎市歯周病検診問診票	県	過去1年間に歯科検診を受診した人の割合（20歳以上）	50.7% （R5）	60% （R14）
		40～64歳	40.5%	50.0%	60.0%					

◎20～64歳としていたが、20～39歳と40～64歳では現状値に10%も差があることから、年齢別に目標値を設定することとしたい。